令和３年度　入学生用　〔　芸　術　科　〕シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
芸術	演奏に親しむ	2	選択科目	3年	
使用教科書	未定			担当者	

学習目標	芸術の幅広い活動を通して、各科目における見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
学習方法	・器楽表現を中心とした活動を通して、音楽を愛好する心情や、音楽文化に対する理解を深める。 ・実技活動、ワークシート、グループワーク等を通して、主体的かつ創造的な表現活動や鑑賞活動を行うために必要な技能・知識を習得する。

学習評価

育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。

以上の観点をふまえ、
・授業の取り組みや実技テスト、小テスト、提出課題などを総合的に評価します。

担当者から

月	大単元	単元（題材）	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元（題材）の評価基準	評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8		
4	楽典	楽典	読譜のトレーニング		○	○				○		基本的な読譜の技能を習得する。	実技テスト
5	表現	器楽	ピアノの基本奏法①		○	○				○		極めて基本的なピアノ演奏の技能を習得する。	小テスト
6			ピアノの基本奏法②			○	○			○		基本的なピアノ演奏の技能を習得する。	提出課題
7			ピアノの練習曲			○	○			○		表現を工夫して演奏することができる。	
8		創作	ピアノで作曲①	○		○				○		ピアノを活用し、自己のイメージをもって創作表現できる。	などを元に評価する。
9			ピアノで作曲②	○		○				○		自己のイメージをもって創作し、表現を工夫してピアノで演奏できる。	
10		器楽	アンサンブル①		○	○				○		各楽器の基本的な技能を習得する。	
11		創作	アンサンブル②	○				○		○		各楽器の特性を活かし、自己のイメージをもって創作表現できる。	
12		器楽	アンサンブル③				○	○		○		表現を工夫して合奏することに協働的に取り組む。	
1	鑑賞	鑑賞	レ・ミゼラブル	○		○	○					音楽的な見方・考え方を働かせ、主体的に音楽の良さを味わうことができる。	